

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2年	2単位	講義
担当教員			
井上 美代子 ・ 西村 伊知恵			
2年次	介護福祉専攻	週4時間	
講義概要		医療の倫理を遵守し、チーム医療を担う一員であることを自覚して実践にあたる重要性を理解する。喀痰吸引は医行為であることを理解し、利用者に対して、医療提供上の危機管理をふまえて安全に提供できる基礎的知識、実施手順を学ぶ。	
授業計画	1	なぜ医療的ケアを学ぶのか 医療的ケア実施の基礎	
		学習課題 復習：教科書 p 2 - 7 なぜ医療的ケアを学ぶのか 予習：教科書 p 8 - 17 人間と社会	
	2	人間と社会 個人の尊厳と自立	学習課題 復習：教科書 p 8 - 17 人間と社会 予習：教科書 p 18 - 24 保険制度とチーム医療
	3	医療制度とチーム医療 保健医療に関する制度	学習課題 復習：教科書 p 18 - 24 保険制度とチーム医療 予習：教科書 p 25 - 36 安全な療養生活
	4	安全な療養生活 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施	学習課題 復習：教科書 p 25 - 36 安全な療養生活 予習：教科書 p 25 - 36 安全な療養生活
	5	安全な療養生活 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施	学習課題 復習：教科書 p 25 - 36 安全な療養生活 予習：教科書 p 37 - 53 感染予防と清潔保持
	6	感染予防と清潔保持 感染予防、介護職員の感染予防、療養環境の清潔、消毒法、滅菌と消毒	学習課題 復習：教科書 p 37 - 53 感染予防と清潔保持 予習：教科書 p 37 - 53 感染予防と清潔保持
	7	感染予防と清潔保持 感染予防、介護職員の感染予防、療養環境の清潔、消毒法、滅菌と消毒	学習課題 復習：教科書 p 37 - 53 感染予防と清潔保持 予習：教科書 p 54 - 61 健康状態の把握
	8	健康状態の把握 身体・精神の健康、健康状態を知る項目(バイタルサイン)、急変状態について	学習課題 復習：教科書 p 54 - 61 健康状態の把握 予習：教科書 p 54 - 61 健康状態の把握
	9	健康状態の把握 身体・精神の健康、健康状態を知る項目(バイタルサイン)、急変状態について	学習課題 復習：教科書 p 54 - 61 健康状態の把握 予習：教科書 p 66 - 160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引
	10	高齢者および障害児・者の喀痰吸引 呼吸のしくみと働き、いつもと違う呼吸状態、喀痰吸引とは、喀痰吸引で用いる器具・器材とのしくみ、清潔の保持、人工呼吸器と吸引、子どもの吸引、喀痰吸引に伴うケア、吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意、喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認、急変・事故発生時の対応と事前対策、報告及び記録、喀痰吸引の実施手順と留意点	学習課題 復習：教科書 p 66 - 160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引 予習：教科書 p 66 - 160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引
	11	高齢者および障害児・者の喀痰吸引 呼吸のしくみと働き、いつもと違う呼吸状態、喀痰吸引とは、喀痰吸引で用いる器具・器材とのしくみ、清潔の保持、人工呼吸器と吸引、子どもの吸引、喀痰吸引に伴うケア、吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意、喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認、急変・事故発生時の対応と事前対策、報告及び記録、喀痰吸引の実施手順と留意点	学習課題 復習：教科書 p 66 - 160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引 予習：教科書 p 66 - 160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引
	12	高齢者および障害児・者の喀痰吸引 呼吸のしくみと働き、いつもと違う呼吸状態、喀痰吸引とは、喀痰吸引で用いる器具・器材とのしくみ、清潔の保持、人工呼吸器と吸引、子どもの吸引、喀痰吸引に伴うケア、吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意、喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認、急変・事故発生時の対応と事前対策、報告及び記録、喀痰吸引の実施手順と留意点	学習課題 復習：教科書 p 66 - 160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引 予習：教科書 p 66 - 160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引

	予習：教科書 p 66-119 高齢者および障害児・者の喀痰吸引 高齢者および障害児・者の喀痰吸引 呼吸のしくみと働き、いつもと違う呼吸状態、喀痰吸引とは、喀痰吸引で用いる器具・器材とのしくみ、清潔の保持、人工呼吸器と吸引、子どもの吸引、喀痰吸引に伴うケア、吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意、喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認、急変・事故発生時の対応と事前対策、報告及び記録、喀痰吸引の実施手順と留意点 学習課題 復習：教科書 p 66-160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引 予習：教科書 p 66-160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引
1.3	高齢者および障害児・者の喀痰吸引 呼吸のしくみと働き、いつもと違う呼吸状態、喀痰吸引とは、喀痰吸引で用いる器具・器材とのしくみ、清潔の保持、人工呼吸器と吸引、子どもの吸引、喀痰吸引に伴うケア、吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意、喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認、急変・事故発生時の対応と事前対策、報告及び記録、喀痰吸引の実施手順と留意点 学習課題 復習：教科書 p 66-160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引 予習：教科書 p 66-160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引
1.4	高齢者および障害児・者の喀痰吸引 呼吸のしくみと働き、いつもと違う呼吸状態、喀痰吸引とは、喀痰吸引で用いる器具・器材とのしくみ、清潔の保持、人工呼吸器と吸引、子どもの吸引、喀痰吸引に伴うケア、吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意、喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認、急変・事故発生時の対応と事前対策、報告及び記録、喀痰吸引の実施手順と留意点 学習課題 復習：教科書 p 66-160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引 予習：教科書 p 66-160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引
1.5	高齢者および障害児・者の喀痰吸引 呼吸のしくみと働き、いつもと違う呼吸状態、喀痰吸引とは、喀痰吸引で用いる器具・器材とのしくみ、清潔の保持、人工呼吸器と吸引、子どもの吸引、喀痰吸引に伴うケア、吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意、喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認、急変・事故発生時の対応と事前対策、報告及び記録、喀痰吸引の実施手順と留意点 学習課題 復習：教科書 p 66-160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引 予習：教科書 p 66-160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引
1.6	高齢者および障害児・者の喀痰吸引 呼吸のしくみと働き、いつもと違う呼吸状態、喀痰吸引とは、喀痰吸引で用いる器具・器材とのしくみ、清潔の保持、人工呼吸器と吸引、子どもの吸引、喀痰吸引に伴うケア、吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意、喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認、急変・事故発生時の対応と事前対策、報告及び記録、喀痰吸引の実施手順と留意点 学習課題 復習：教科書 p 66-160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引 予習：教科書 p 66-160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引
1.7	高齢者および障害児・者の喀痰吸引 呼吸のしくみと働き、いつもと違う呼吸状態、喀痰吸引とは、喀痰吸引で用いる器具・器材とのしくみ、清潔の保持、人工呼吸器と吸引、子どもの吸引、喀痰吸引に伴うケア、吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意、喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認、急変・事故発生時の対応と事前対策、報告及び記録、喀痰吸引の実施手順と留意点 学習課題 復習：教科書 p 66-160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引 予習：教科書 p 66-160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引
1.8	高齢者および障害児・者の喀痰吸引 呼吸のしくみと働き、いつもと違う呼吸状態、喀痰吸引とは、喀痰吸引で用いる器具・器材とのしくみ、清潔の保持、人工呼吸器と吸引、子どもの吸引、喀痰吸引に伴うケア、吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意、喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認、急変・事故発生時の対応と事前対策、報告及び記録、喀痰吸引の実施手順と留意点 学習課題 復習：教科書 p 66-160 高齢者および障害児・者の喀痰吸引 予習：教科書

授業形態	講義
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	①医行為の法的理解、倫理について理解できる ②介護職等による高齢者および障害児・者の喀痰吸引等制度と「医療的ケア」について理解できる ③安全に喀痰吸引等を提供する重要性とその基本的内容、実施手順について理解できる ④感染予防、その他の安全への基礎知識とその方法について理解できる ⑤身体・精神の平常と急変状態、またその対応について理解できる
教科書・参考書	テキスト：川井太加子編「最新介護福祉全書13『医療的ケア』」メジカルフレンド社
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	授業時間前後に教室で質問を受付ける。
備考・メッセージ	